

世帯数 22,310
総人口 163,921 (+210)
男 49,344 (+111)
女 54,577 (+99)
出生 219 死亡 66
転入 385 転出 331

市政だより

昭和26年7月6日第三種郵便物認可

昭和39年9月15日発行
発行所 会津若松市
発行人 竹田正夫
編集 広報係
定価 5円

毎月1日・15日発行



コースが変わります 会津まつり 3つの行事

会津まつり恒例の三行列のコースが、ことしは七、に変更になりましたので、お知らせします。コースは次のとおり。

提灯行列〔A班〕 譚教小午後六時出発―甲賀町―森川薬局角―中六丁目―馬場上五ノ町―馬場通り―市役所前―神明通り―午後七時半着〔B班〕 譚教小六時出発―栄町四丁目―若女角―一ノ丁―竹田病院前―桂林寺町―栄町三丁目―神明通り七時半着

白虎行列 鶴ヶ城午前九時出発―栄町四丁目―神明通り―大町堅町―栄町三丁目―桂林寺町―西栄町(午前十時ころ)―中川原町―新横町―融通寺町―西名子屋町―北小路町―磐見町(昼食)、出発午後一時―上大和町―紺屋町―大町通り―駅前―博労町新道―馬場通り(午後一時ころ)―馬場下四ノ町―甲賀町―一ノ町―壱三三町―横三三町―工業高前(午後三時半ころ)―梅屋敷通り―栄町一丁目―鶴ヶ城午後四時着

山車まつり 神明通り午前十時出発―市役所前―甲賀町―一ノ町―博労町―博労町新道―駅前―大町通り―北小路町―大和町―赤井町―融通寺町(休憩)―出発午後三時半―西栄町―桂林寺町―栄町三丁目―神明通り角―栄町四丁目―若女前―栄町一丁目―市役所前―公民館前―一ノ町―神明通り午後四時半着

明日に期待する

会津若松市を縦横に流れる川。その川は四季をとわず、ごみが流れ、つかかかつては腐り悪臭をはなっています。川にごみを投げる人は、同じ会津若松市民にひどい仕打ちをしているのです。一昨年からの市の中心街から始められたゴミの定時収集は、ゴミ箱のない清潔な街づくりのための画期的な試みだけに、機動力を強化し、今年もまたパックマスターが贈呈されています。しかし、川はよれています。ごみを投げる人が、いっこうに減らないのです。美しい明るい都市、会津若松―。それは市民一人一人の自覚に期待しなければなりません。

市役所の電話番号がかわります

代表 2-6111

9月20日いっせいに市内の電話番号が変更になりますが市役所の代表番号も、上のおりに変わりますので、お知らせします。

【39.9.15現在調製】

基本選挙人名簿

登録資格 { ① 昭和19年12月21日までに生れた者(年齢要件)
② 昭和39年6月16日までに入市した者(住所要件)

9月15日現在の新しい選挙人名簿が作られます。漏れなく「資格調査書」を提出して下さい!

会津若松市選挙管理委員会 TEL 850・3350 係

第3回 県芸術祭の幕開く

会津若松市を中心に

地方文化の向上をはかるため、例年実施されている県芸術祭は、この本市を中心として九月から十一月までの三カ月間、変化に富んだ行事がくりひろげられます。それではいくつかの行事の中から九月と十月に実施される分のアウトラインをみてみましょう。

県芸術祭は主催が県教委、市、市教委、市、会津文化団体連絡協議会で、津文化団体の公演発表を促して、芸術の創造と進展に寄与するとともに、広く県民に鑑賞の機会を提供し、さらには文化団体などの活動を助長することによって本県文化の向上をはかるために行なわれます。

三十七年には第一回の芸術祭が福島市で、次いで二回目は昨年郡山市で開かれ、各会場で多くの人気を呼んでいます。

20日は文学大会と
文芸講演会

九月二十日公民館で開かれる文学部門の県文学大会は、県内の実作者と文学愛好者が文学を語り合い、講師の助言を得て研修を高める機会です。



県芸術祭

昭和39年度
主催行事
参加行事

り愛好者が多くいます。宝生流能楽大会は、この芸術祭を機会に中央から家元を招いて公開し、わが国古典芸能のよさを広く市民のみなさんに知っていただき、あわせて技術の向上をはかるうとする趣旨で開かれます。料金は指定席五百円と三百円、自由席(二階)二百円。内容は能が「鉢に薄茶の接待をする」と「木」と「鞍馬天狗」、狂言が「靱猿」と「棒縛」、舞踊子が「高砂」です。

会津茶道文化
史展は10月に

十月二十四日から二十六日まで、文化展部門会津茶道文化史展が市公民館で午前九時から午後四時まで開かれます。

家元を招いて
能楽大会

能楽部門の宝生流能楽大会は九月二十三日午後一時から五時まで市公民館で午前九時から午後四時まで開かれます。会津宝生は伝統に古く、すぐれた技術と衣裳、面類などを保存してお

郷里会津を離れてから長い年月がたつて、それだけにまた、会津に対する愛着は一入深いものがあり、折にふれて会津を想い浮べ、その繁栄を願っている自分に気づくのであるが、その心の底には、絶えず郷里会津に対する誇りが潜んでいるように思われるのである。

松市が、新しい構想の下に「会津若松史」を編纂するに聞いて、私はさらに郷里を誇る宝がふえると思ふ。

会津若松史に期待する

星野喜代治

実は市政の基本的な姿勢を象徴的に示すものであり、私達会津人の誇りを示し、共有の財宝を生み出すことにほかならないと思ふ。

精一杯取り組んでいる市当局が、直接経済的利益をもたらすものではないが、市史の編纂事業を、着実に進めるといふ努力と苦勞は並大抵のことではないと思ふ。それを敢えて行なおうというところは、

聞かぬが、監修、執筆にあたられる方々の顔ぶれから推しても、堂々たる内容が期待されるし、また単なる史実の概説だけでなく、貴重な史料の集大成を行なうという計画は私達会津の関係者だけでなく、学問的な意味で研究者に対しても歓迎されるものとなるだろう。



文学祭 九月二十日 無料
午後一時～四時公民館

① 評論・小説・随筆部門講師・富沢有為男、平井博、佐藤民宝 ② 詩部門講師川村重和 ③ 短歌部門講師・天野多津雄 ④ 俳句部門講師・加藤徹郎、道山草太郎 新城杏所、豊田君仙子

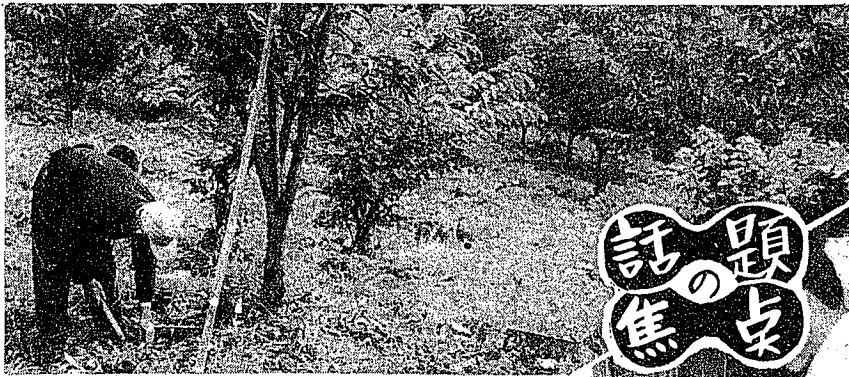
文芸講演会 午後六時半～九時半市公民館「動く世界と日本」大宅壮一、「私の文学」伊藤伸一

能楽大会 九月二十三日 指定席五百円、三百円、自由席(二階)二百円 午後一時～五時市公民館

野頭、宝生九郎ほか。狂言(靱猿、棒縛)野村万蔵、野村万之丞ほか。舞踊子(高砂)榎本隆康ほか。

会津茶道文化史展
十月二十四日～二十六日 三十円。午前九時～午後四時公民館

展示会(茶道具、古美術品、茶道史料、現代茶器)約二



早くも栗の収穫↑

市農政部では、農業構造改善の一助として果樹による生産面の向上を...

大塚山古墳展開かる↓

13日に開幕した会津大塚山古墳展は、初日13日だけでもぎっと2千人が見学しました。



話題の焦点 (A stylized graphic element with the text '話題の焦点')

第二次結核健康診断

結核予防法に基づき、市... 三時高野公民館... 二時神指連絡所... 三時川溪分校...

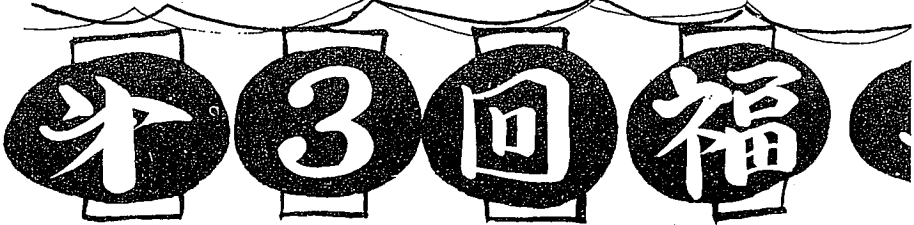
定期種痘を行ないます

対象者 ①生後二カ月からまだ一回も受けたことのない乳幼児... ②来年四月に小学校へ入学する者...

九月十八日 午前十時〜午後三時 大戸小学校... 九月十九日 午前十時〜十二時 一箕公民館... 九月二十一日 午前十時〜三時 時原小学校...

団体参加の申込みを 会津まつり事務局では、期間中行事である「一万人の盆踊り大会」の団体参加申込みを受け付けております...

ただ今、家計簿あつせん中 昭和四十年版「あかるい生活の家計簿」を市庶務課であつせんしています。価格一部五十五円。申し込み期間は九月三十日まで。



童劇 十一月一日 前売券子供七十円、大人百五十円。当日券子供百円、大人二百円。午前九時半、午後一時、午後四時半の三回上演。市民会館。『桃太郎』 作・村山亜土 演出・根津真 キャスト・砂川啓介(体操のお兄さん)ほか二十名、八幕。県下管弦楽団演奏会 十一月八日 無料 午後一時〜四時市民会館 福島市民オーケストラ四十名、平弦楽合奏団四十名、郡山ストリングスオーケストラ二十名、安積フィル・ハーモニー四十名、須賀川市民オーケストラ三十名、会津若松市民オーケストラ四十五名。ベートーベン第九演奏会 十一月十五日 五百円、三百円。午後六時半〜九時市民会館 武蔵野音楽大学オーケストラ、オーケストラ六十名合唱三十名。地元合唱団二百三十名。指揮ハンス・セルナー

道路交通法の一部が改正

九月一日から全国一せいに

道路交通法が九月一日から一部改正されましたので、市営自動車学校提供の資料で解説してみました。

改正の必要性

第一道路交通に関する条約への加入に伴い国際運転免許証の国内における取扱いおよび国外運転免許証へ日本へ発給するもの(制度)不正事犯に対する罰則規定について規定するとともに車輦などの交通方法を国際的な方法に改める必要がある。

どのようなふうに変ったか

○第一の改正理由に基づいて、国際運転免許証などについて規定が新設されたことに伴って、日本の交通方法も国際的な方式による必要があるので車輦などの交通方法を(1)キープレフトの原則に改めた。自動車や原動機付自転車は道路の左側に寄って軽車輦(例えば自転車、荷車、リヤカーなど)は道路の左側端に寄って通行すること。(2)軽車輦の並進を禁止した。軽車輦の並進は原則としてできないことになった。ただし公安委員会が道路の区間を指定した場合はその区間で自転車だけは二台まで並進してもよい。

第二最近の交通事情に即するように車輦などの交通方法を改める必要があったこと。

第三運転免許制度の合理化を図るため

第四最近における道路交通の実情にかんがみ、重要不正事犯に対する罰則規定を整備する必要があったこと、などによるものであると言われております。

た車輦の義務。最高速度の高い車輦などに追越されようとするときは加速しなうとするようになった。(1)第一種原動機付自転車の右折方法。原動機付自転車の第一種、第二種の区別なく、右折方法が他の自動車などと同じになった。(2)優先道路の指定交通量や道路の状況などによって公安委員会は優先道路(優先して通行できる道路)を指定することができることになった。

などで公安委員会が道路の物理的な中央以外の部分を道路標識により指定した場合は、その部分がその道路の中央線になる。

○第四の改正理由に基づいて罰則が重くなった。(1)ひき逃げ、酒酔い運転(2)不正な手段によって運転免許証の交付を受けた者(3)車輦通行区分違反(4)追越し方法の違反の罰則が大幅に引きあげられた。以上が九月一日からの改正内容です。

(1)追越し方法 ①右に横断するため、交差点で右折する。②道路の中央に寄って通行しているとき(2)一方通行の道路で右折するため道路の左側端に寄っているときは、左側を越してもよいことになった。(3)追越し禁止の場所(旧法の禁止場所)に三つが新たに加えられた。

○第三の改正理由に基づいて(1)旧法の軽自動車から農耕作用自動車に分離されて小型特殊自動車となり、運転免許証も小型特殊免許と改められた。(2)運転免許の資格事由が改められた。(3)免許証の更新について正内容です。

○第二の改正理由に基づいて車輦の通行区分を改めた(1)道路の中央線の指定(2)往復の交通量が常に著しい差がある区間(3)交差点で右折する車輦が

を構うこと。(1)一方通行路における右折方法については、新たに交差点の中心の内側を徐行するように定められた。(2)駐車、停車の禁止場所従来の駐停車禁止場所につきの場所が加えられた。①坂の頂上付近。②勾配の急な坂。③トンネル④横断歩道の手前五メートル以内の部内。

重くなつた罰則

十月から夜間教習開始

会津まつり行事日程

22日(火) 前夜祭=神明通り特設舞台(午後6時) 提灯行列=謹教小出発(午後6時)
日新少年白虎隊行列=鶴ヶ城出発(正午) 清酒まつり=市民会館(午後1時
4時・7時) 銃剣道大会=第二中体育館(午前10時)
自衛隊音楽隊市内演奏 一万人の会津盆踊大会=神明通り(午後7時半)

23日(水) 白虎行列=鶴ヶ城出発(午前9時) 阿弥陀寺・長命寺例祭
(祭) 宝生能楽会=市民会館(午後1時) 自衛隊音楽隊市内演奏
東日本少年剣道大会=第二中体育館(午前9時) 一万人の会津盆踊大会

24日(木) 山車まつり=神明通り出発(午前10時)
白虎隊墓前祭=飯盛山(午前10時) 一万人の会津盆踊大会

期間中 町内対抗芸能コンクール=21日市民会館(午後1時・6時)
県小中学校PTA総会=24日市民会館 町内装飾コンクール=22日~24日
全会津書道展=22日~24日 鶴城小
全市商店街連合大売出し=「てなもんや三度笠」実演招待

海外旅行やその他やむをえない事情があつて、更新手続期間中に更新の手続をとることが困難であると予想される者は、それ以前でも更新の手続をされるようになった。